

# 冬のスポーツ王国

みんなは楽しむ派？  
それとも熱中派？

です

種目

おもしろ知識

最新情報

<p>フィギュア</p>  <p>華</p>	<p>アイスホッケー</p>  <p>豪</p>
<p><b>イ</b> 17世紀のオランダの貴族が、優雅さを求めて始めたのが起源とされています。シングル、ペア、アイスダンスの3種目がオリンピックで採用。技術はもちろん、表現力や独創性も評価の対象となります。</p>	<p><b>ホ</b> アメリカやカナダで絶大な人気を誇ります。チーム構成は6人。体力の消耗が激しいので、試合中は、何回でも選手を交代できます。シュートは時速150kmを超え、身体の接触も多いため、「氷上の格闘技」と呼ばれています。</p>
<p>月寒体育館がリフレッシュ 通年型のスケートリンク は夏でも楽しめます。 [詳細] 月寒体育館 ☎851-1972</p>	

<p>スケート</p>  <p>氷</p>	<p>スキー</p>  <p>雪</p>
<p><b>ス</b> 湖の多い北欧で、「氷の上を歩く道具」として誕生。やがて、スピードを争う競技へと発展しました。近年、競技ではブレイド(刃)のかかと部分がブーツに固定されていない「スラップスケート」が主流になっています。</p>	<p><b>ス</b> タイムを競う「アルペン競技」には、滑降、スノーボードの人気のやや押しされ気味です。</p>
<p>全道のスポーツ少年団員数 (15年12月現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー 901人</li> <li>・スケート 1,153人</li> </ul>	

「札幌でできて、沖縄でできないことは？」——この答えの一つが、冬のスポーツといえるでしょう。雪が降り積もる札幌の冬

## 札幌はオリンピックの街

みんなは、今から三十年ほど前に、札幌で冬のオリンピックが開催されたことを知っていますか？  
札幌の街は、オリンピックをきっかけに、地下鉄や地下街が建設されるなど目覚ましい発展を遂げました。また、スキー場やスケートリンクなども整い、世界中に「冬のスポーツ王国」として知られるようにもなつたのです。

冬のオリンピックには、毎回、札幌ゆかりの選手がたくさん出場しています。前回のアメリカ・ソルトレークシテ

ィー大会には、ジャンプの原田雅彦選手、モーグルの里谷多英選手をはじめ、スノーボードやリュージュなど幅広い種目に総勢二十六人も選手が出場しました。

## それぞれの楽しみ方を再発見

しかし、近年、レジャーの多様化などにより、冬のスポーツを楽しむ人たちが全国的

## 冬こそ！

は、「寒い、暗い、厳しい〜！」といった印象がありますが、そんな季節だからこそ、外で元気いっぱい体を動かしてみませんか。

に減ってきています。これは、札幌といえども例外ではありません。スキー場の利用者やスポーツ少年団の選手などの数も伸び悩み、冬のスポーツを盛り上げることは大きな課題となっています。

冬のスポーツは、みんなにとって生活の一部と言えるでしょう。とはいえ、あまりにも身近にありすぎるため、そのありがたさを感じにくいのかもかもしれません。そこで、この冬は、寒さを吹き飛ばし、冬のスポーツの楽しさや面白さを見つけに、雪や氷の世界へ積極的に出掛けてみませんか。

原田選手のように世界の舞台を目指すのもよし、気軽な体力づくりにとらえるのもよし、競技を見に行くのもよし、楽しみ方は十人十色。それぞれが、「冬のスポーツ王国」ならではの魅力をきつと再発見できますよ。

